

2024年12月26日

持続可能な経済活動を推進する取組

「建設機械の所有権にかかるリース業界共通データベース」 (建機 DB)の運用を開始します

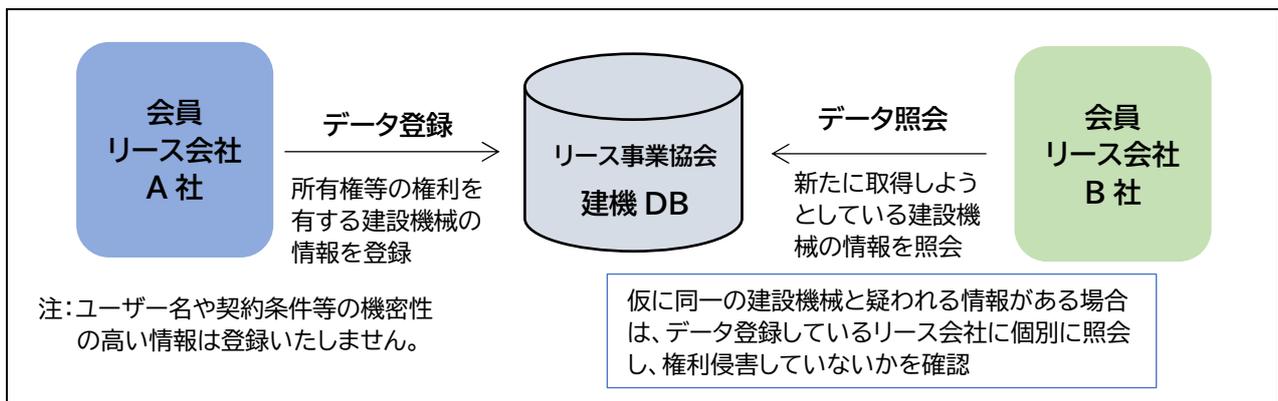
公益社団法人リース事業協会は、2025年4月より、会員会社間で建設機械の所有権等の情報を共有する「建設機械の所有権にかかるリース業界共通データベース」(略称「建機 DB」といいます。)の運用を開始します。

建設機械のリース取引等において、一部の取引関係者が一つの建設機械を複数のリース会社に売却し、リース会社から売買代金を詐取するといった「多重リース取引」が生じており、さらには建設機械の所有権を証明する書類を偽造するといった看過できない行為も行われています。

このような行為は、リース業界及び関係業界の持続可能な経済活動を阻害することに加えて、マネー・ローンダリング(犯罪収益の資金洗浄等)につながる行為であり、「建機 DB」を運用することにより、会員リース会社間で建設機械の所有権等に関する情報を共有することができ、建設機械の「多重リース取引」を未然に防止する効果が期待されます。

リース業界として断固とした姿勢で「多重リース取引」を防止し、持続可能な経済活動を推進してまいります。

<建機 DB の概要>



「建機 DB」のシステム構築等は、キャノン IT ソリューションズ株式会社(本社:東京都港区)が行います。同社は、「共想共創カンパニー」を掲げており、「建機 DB」に関して、リース業界の課題解決に最も寄り添った提案を示していただいたことから、同社にシステム構築等を委託することいたしました。

本件に関するお問い合わせ 協会事務局 玉手・加藤 TEL03-3595-1501

リース事業協会ホームページ
<https://www.leasing.or.jp/>

